

額

五年

回数 18
筆順
オン
クン

イハ 客額
ガク
ひたい

成り立ち



「お客」を表した「客(3年5)」と、顔の形を表した「頁」を組み合わせで作った字です。

「お客と向かい合って話をする時に、「ひたい」をよせて話す」と言います。それで、「客」と「顔」とで、「ひたい」を表しました。

「お客の目につく所にかかせる「絵」や「書」のことにも使います。例名画の額、額面、額縁。

また、「人の目につきやすい所」の意味に使います。例額面。

また、「額面にかかっている金高を示す数字」のことを言います。例額面、金額。

使い方

▽ぼくと友だち数人で、これから何をしようかと、額を集めて相談しました。

▽わたしの友だちの家の応接間には、とてもきれいな絵がかかっています。有名な画家の絵だそうで、また額縁もすてきです。わたしの家にも、名画の額などがかかっているといいな、と思います。

熟語例

▽額縁(絵や書を入れて、かけるための枠)

▽額面(①額。絵や書をかいて、かかげておくもの。②ものごとの見かけ。表面。「あの人の言うことは、額面どおりには受け取れない」などというふうには、つかいません。③証券や貨幣などの表面に書かれている金高を示す数字。「額面価格」を省略した言葉です。「渡された金の額面を見て、その大きいのにびっくりした」などというふうには、つかいません。)

▽金額(金高。お金の額を示した数字。「払った金額は全部で千五百円だった」などと、つかいます。)

▽高額(金額が高いこと。「高額紙幣」などというふうには、つかいます。)

刊

五年

回数 5
筆順
オン
クン

ニ 千 刊
カン

成り立ち



突きさす武器の形を表した「干(たて)」の意味に使われますが、それは転用です」と、刀の形を表した「リ」とを組み合わせて作った字です。

「版木にのみを「突きさし」たり、「小刀」でけずったりにして、絵や文字をほること」を表した字です。昔はこうして版木をほって印刷し、出版しました。「書物を出版すること」を表した字です。「刊行」と言います。

使い方

▽わたしは本屋さんに行つて、新刊書を探るのが好きです。時々、とても良い本が刊行されるので、それを見つけたのが楽しみです。

▽新しい月刊雑誌が創刊されました。今月から発刊されます。面白そうなので、買うつもりです。

熟語例

▽刊行(本を出版すること。)

▽新刊(新しく刊行すること。「新刊書」といえば「新しく出版された本」ということです。)

▽創刊(新聞や雑誌などを、新しく刊行すること。)

▽発刊(本や印刷物を刊行すること。また、「創刊」と同じ意味にもつかわれることがあります。)

▽近刊(近く刊行されること。また、最近刊行されたこと。また、そういう本のこと。「近刊の『日本史探訪』は、とても面白いそうだ」などというふうには、つかいません。)

▽月刊(月ごとに刊行すること。「月刊誌」など)

▽週刊(週ごとに刊行すること。「週刊誌」など)

▽休刊(刊行を休むこと。「本日は新聞が休刊」など)